



地域とつながるFFG連携プロジェクト

FFGの幅広いネットワークを活かした地方創生の具体的な事例をご紹介します。

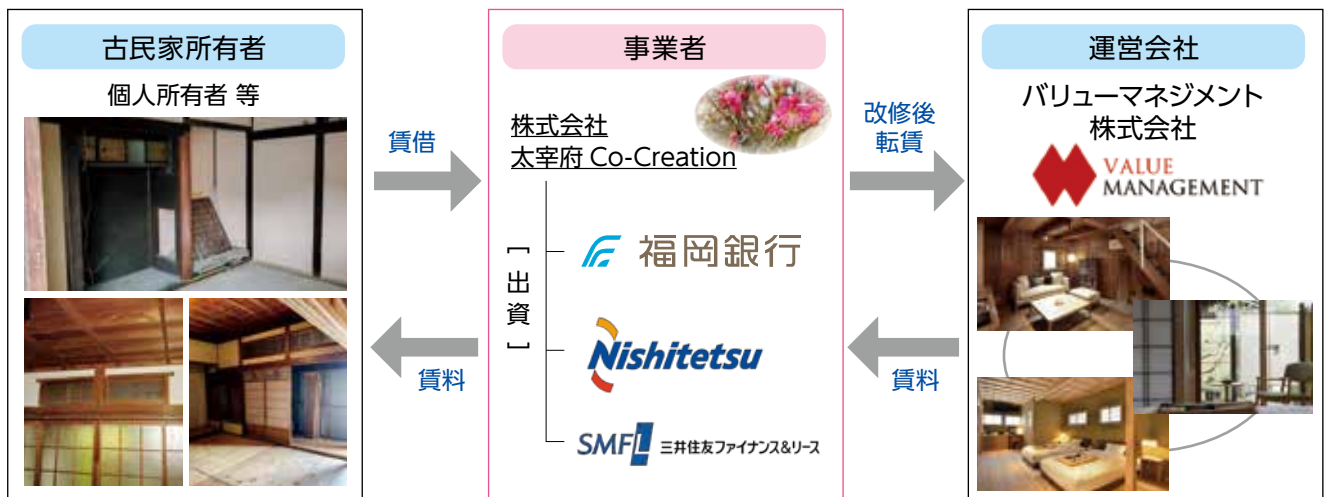
古民家を活用した観光振興プロジェクト 太宰府市「HOTEL CULTIA 太宰府」

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、自治体や民間事業者と連携した観光振興の取り組みをご紹介します。

太宰府天満宮を中心とした太宰府エリアは、年間1千万人以上の観光客が訪れる一方、観光客の滞在時間は短く、経済効果は限定的であり、いかに滞在時間を長くするかが課題となっていました。いわゆる「通過型から滞在型の観光へ」転換を図るため、西日本鉄道株式会社などの他事業者と連携してまちづくり会社を設立し、太宰府天満宮周辺の古民家を改修して宿泊施設や飲食施設として提供するなど、観光振興のお手伝いを行っています。本プロジェクトは、まち全体をひとつのホテルと見立てて運営することで、滞在時間の増加や回遊性の向上による周辺地域の活性化を目指しています。

「HOTEL CULTIA 太宰府」は令和元年10月に1棟目「古香庵」

〈スキーム〉



太宰府には歴史や文化を感じることができる観光スポットがいっぱい♪



□太宰府天満宮
菅原道真公を祀る天満宮。日本全国から訪れる参拝客は、年間1,000万人以上。



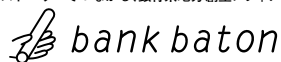
□九州国立博物館
国内4か所目の国立博物館。「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」がコンセプト。



□天満宮電門神社
玉依姫命を祀る神社。縁結び・方除け・厄除けの神様として信仰され、上宮は宝満山頂に位置。



□大宰府政庁跡
1300年前に九州の政治の中心となった役所の跡。現在は国の特別史跡に指定。



の営業を開始しました。菅原道真公を祀る太宰府天満宮周辺に点在する歴史的価値のある古民家（邸宅）を再生させてフロントやレストラン、客室などを分散型で配置することで、宿泊施設内の移動がまちの散策となり、太宰府のまちに溶け込んだような雰囲気味わうことができます。昨年来のコロナ禍でも県内からの少人数のお客さまを中心に、順調にご利用いただいています。

今回、令和3年3月27日に2棟目「好古亭」3棟目「梅花」を開業しました。太宰府天満宮夜間正式参拝や九州国立博物館ナイトツアーなど、宿泊者限定のプログラムも用意しており、歴史ある太宰府の魅力を存分にお届けできるようにおもてなしをしています。「HOTEL CULTIA 太宰府」にぜひお越しください。

今後、事業資金での関わりはもとより、周辺地域と連携した体験プログラムやプロモーション企画等、新たな観光需要の発掘、発信を通じた地方創生の推進にも取り組んでまいります。



HOTEL CULTIA

DAZAIFU

【宿泊】 2名1室63,000円程度（1泊2食付き2名分）/44,000円程度（食事なし2名分）
※利用人数、時期などに応じて変動 ※1室あたり4名まで宿泊可



宿泊棟
梅花（ばいか）

元号「令和」の命名にも関連のある、太宰府で行われた「梅花の宴」が由縁。



宿泊棟
好古亭（こうこてい）

主屋は大正15年（一部明治前期）建築の歴史ある建物。料亭だった当時の面影を、座敷や建具格子への数々の趣向などを感じることができる。



フロント棟・レストラン・客室
古香庵（ここうあん）

江戸末期から昭和に3代にわたって活躍した絵師の住居。

【レストラン】 ランチ2,800円～/ディナー6,800円～

日本庭園が見える落ち着いた空間で、福岡・九州の食材を使用した本格フレンチを提供。食器には九州有数の陶磁器である小石原焼や有田焼を使用。



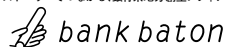
【お問い合わせ】 TEL:0120-210-289 VMG総合窓口（11:00～20:00）



左から、福岡銀行地域共創部
今泉前副部長（現：宇部支店長）、寺崎主任調査役
【お問い合わせ】 TEL:（092）723-2254



ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



【SDGsとは】

2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際目標です。2030年までに「誰ひとり取り残さない」社会を実現することを目指しており、下記の17の目標（ゴール）と、更に細分化された169のターゲットから構成されています。

